

発 言 通 告 書

令和6年2月26日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 若江 進

次のとおり通告します。

発言順位	10	受領日時	2月26日 午前 11時 55分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 45 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	防災危機管理行政について	(1) 若い世代や女性の防災士の養成について、本市の取組を問う。 また、今後その比率をどのように高めていくのか問う。 (2) 能登半島地震を教訓として、適切な避難所運営に向けた防災士 や自主防災組織のさらなるスキルアップについて、どのように取り組 んでいくのか問う。 (3) 能登半島地震を教訓として、大規模災害時の本市における福祉 避難所の開設について見解を問う。
2	松山港務所の整備計画について	(1) 松山港務所の場所を含めた整備方針について問う。 (2) 北吉田事務所の整備内容も含めた松山港務所の整備スケジュー ルについて問う。 (3) 整備後の職員の配置と業務内容について問う。
3	市街地再開発事業について	(1) 湊町三丁目C街区地区第一種市街地再開発事業について ①この一年間、具体的にどのように支援を行い、どのような進展が あったのか、進捗状況及び今後のスケジュールを問う。 ②市はどのようにリーダーシップを発揮して事業を進めようとしてい るのか問う。 (2) 一番町一丁目・歩行町一丁目地区第一種市街地再開発事業に ついて ①昨年の答弁では、新たなコンサルタントと今後のスケジュールを検 討しているとのことであったが、準備組合から組合への移行などの 進展があったのかどうか、事業全体の進捗状況及び今後のスケジ ュールを問う。 ②市がリーダーシップを発揮して事業を進める必要があると思うが、 事業は円滑に進んでいると認識しているのか問う。